

事務事業マネジメントシート(平成26年度実績と平成27年度計画)

平成28年 2月17日更新

事務事業名		防犯灯設置等助成事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	1	人々が安全に安心して暮らせるまちづくり			所属部	総務部	課長名	財津公正
	施策	2	防犯対策の推進			所属課	総務課	担当者名	本田千晴
	基本事業	5	防犯に関する環境の整備			所属班	交通防災班	(内線)	1215
予算科目	会計一般	款2	項1	目4	事業連番10026	法令根拠	防犯灯設置等補助金交付要綱		成果優先度評価結果 : ① コスト削減優先度評価結果 : ⑦
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 26年度で終了 <input type="checkbox"/> 26年度から開始				事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( ~ 年度)			

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】 (開始した背景・きっかけ・今後の状況変化を含む)	・各区が行う区内の防犯灯設置や防犯灯維持管理に対し、補助金を交付する事業である。市民の安全確保に努めるのは市の責務でもあることから、自治会で設置している防犯灯に対し補助金を交付するようになった。防犯灯の整備が進むことにより、犯罪防止の環境づくりに努めるものである。
【業務の流れ】	・防犯灯設置補助金・・・補助金交付申請受付、現場確認、交付決定、検査、検査報告、交付確定、支払い。 ・防犯灯維持管理補助金・・・補助金交付申請受付、電気使用料領収書確認、交付確定、支払い。
【主な予算費目】	・負担金補助及び交付金
【意見や要望】 関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?	・区長会議において、割当て本数が希望本数の約半数だったので、本数が多い行政区は市が推奨する5年間では交換が終わらない。蛍光灯の玉切れの際、交換していきたいが予算が足りないのではないかと意見があった。

1 現状把握の部(DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標	新規・拡充区分
① 手段(主な活動) 26年度実績(26年度に行った主な活動)(DO)	27年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN)
・区管理防犯灯の設置及び維持管理について補助金を交付し、各区の防犯対策に寄与することができた。	・区管理分街灯維持管理補助金の支払い。 ・区設置分防犯灯設置補助金の支払い。
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位) 予算の主な増減の理由
→ ア 区内維持管理補助金申請本数	本
イ 区内設置補助金申請本数	本
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	② 対象指標(対象の大きさを表す指標)
・自治会	(単位)
	→ ア 自治会数
	イ 箇所
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	③ 成果指標(意図の達成度を表す指標)
・防犯灯の設置や維持管理についての経費負担を軽減する。	(単位)
	→ ア 補助金交付を行った自治会数
	イ 適正に補助金を交付した割合
	箇所
	%
*③成果指標設定の理由と27年度目標値設定の根拠	
・「自治会の経費負担を軽減する」ことができたかどうかの判断するために、成果指標を「補助金交付を行った自治会数」とした。対象指標自治会数から公営住宅等の自治会を除いた74箇所とした。	
総トータルコスト 全体計画 ～ 年度	
0	

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	24年度 実績(決算)	25年度 実績(決算)	26年度 目標(当初予算)	26年度 実績(決算)	27年度 目標(当初予算)	28年度 予定	29年度 見込	30年度 見込
① 活動指標	ア 本	千円	4,086	4,105	4,230	4,230	4,250	4,300	4,350	4,400
	イ 本	千円	97	91	100	180	700	1,000	1,000	1,000
	ア 箇所	千円	74	74	74	74	76	76	76	76
② 対象指標	イ 箇所	千円	74	73	74	74	74	74	74	0
	イ %		100	100	100	100	100	100	100	100
③ 成果指標	ア 箇所	千円	8,253	8,193	8,960	10,861	21,800	27,500	27,200	26,900
	イ 千円		8,253	8,193	8,960	10,861	21,800	27,500	27,200	26,900
	イ 千円		0	0	0	0	0	0	0	0
	イ 千円		0	0	0	0	0	0	0	0
	イ 人		3	5	4	0	4	4	4	0
	イ 時間		250	225	250	0	300	300	300	300
	イ 千円		1,017	896	996	0	1,195	1,195	1,195	1,195
トータルコスト(A)+(B)	千円	9,270	9,089	9,956	10,861	22,995	28,695	28,395	28,095	

事務事業名	防犯灯設置等助成事業	所属部	総務部	所属課	総務課
-------	------------	-----	-----	-----	-----

## 2 評価の部 (SEE)

\*原則は26年度の後評価、ただし複数年度事業は26年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①26年度目標達成度評価 事務事業の当年度実績は当年度目標値を達成したか、未達成の場合その原因は？	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した <input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【原因】
	②27年度目標達成見込み 事務事業の次年度目標値に対して次年度の見込みはついているのか？	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい⇒【理由と対策】 各区へ希望本数の約5割を割振り、区長会で周知し、交換等の指導を計画的に行っていくため目標達成できる。
有効性評価	③成果の向上余地 次年度以降にこの事務事業の成果を向上させる余地はあるか？成果が頭打ちになってないか？	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 設置補助金については、各区長へH26の下限～上限工事価格、平均価格、実績業者一覧表を配布し、見積徴取による工事価格の低減。引いては補助金額の低減につながる。維持管理補助金についても、高ワット数から低ワット数LEDへの交換により維持管理補助金を低減させる余地がある。
	④類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある⇒【理由】 (具体的な手段、事務事業) <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 ・市の事業において防犯灯等について補助を行っているのは、本事業のみである。
効率性評価	⑤事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 各区長へH26の下限～上限工事価格、平均価格、実績業者一覧表を配布し、見積徴取による工事価格の低減につなげる。引いては補助金額の低減につながる。維持管理補助金についても、高ワット数から低ワット数LEDへの交換により維持管理補助金を低減させる余地がある。
	⑥人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 設置補助金については、各行政区の割当本数を一括で交換してもらうことにより事務的経費を抑える。また、5年間でLEDに交換完了することにより、その後5年間は事務的経費を削減できる。
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 ・防犯灯設置や維持管理をしている全自治区を対象にしており公平である。また、本数等も公平に割り振っている。
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化 事業事務のやり方や手段においてこれまでの行政、市が行ってきた範囲を住民や地域・団体に移行できないか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 ・各区が行っている防犯灯の設置、維持管理について、行政支援として行う補助制度である。

## 3 評価結果の総括 (SEE) ※事務事業全体の振り返り、成果及び反省点等を記入

・LEDの高輝度、省エネ、高耐久に対する認識が広まっていることと、普及してきたことにより価格も低廉化しており、ますます各行政区の要望は高まってくと考えられるので、できる限り予算確保と、不足した場合の補正予算化で対応していきたい。  
LED化が、早く進めば維持管理費の削減と、防犯効果が高まり、安全、安心なまちづくりができる。

## 4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

<p>(1) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可</p> <p><input type="checkbox"/>廃止 <input type="checkbox"/>休止 <input checked="" type="checkbox"/>目的再設定 <input type="checkbox"/>事業統廃合・連携 <input checked="" type="checkbox"/>事業のやり方改善(有効性改善)  <input checked="" type="checkbox"/>事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/>事業のやり方改善(公平性改善)  <input checked="" type="checkbox"/>現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)</p> <p>・各行政区、5年内での交換を進めていく。</p>	<p>(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上			○	維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上			○																		
	維持																					
	低下																					
<p>(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策</p> <p>・5年間で各区が要望する設置本数分の補助金を確保することが必要。LED化により、維持管理補助金は次年度減少する。</p>																						